

何を始めるにも、
遅すぎることはない

東京北斗会会員の佐野誠一さん 88歳世界最高齢のサーファーとしてギネス認定



佐野 誠一さん
茂辺地中学校を卒業後、上京し東京の学校を卒業。複数の職業を経験し38歳で佐野銘木を創業、現在も経営している。

北斗市出身の東京近郊在住者で構成する「東京北斗会」会員の佐野誠一さん(茂辺地出身)が、88歳世界最高齢のサーファーとしてギネス認定された。

佐野さんは、多趣味でジャンソンはプロ級。歌手の芦野宏ともコンサートをしたり、やりたいうことにはなんでも挑戦し、80歳で富士山に登頂しました。その後も、楽しそうにサーフィンにいそしむ若者に刺激を受け、サーフィンを始め、YouTubeにも動画を投稿されています。

そんな好奇心旺盛な佐野さんは、北斗市への想いも熱く、「茂辺地の子どもたちが笑顔になるようなことにお金を使ってもいい」と、母校である茂辺地小・中学校に寄附もされています。学校では、その善意を形にしようと『笑顔プロジェクト』を立ち上げ、みんなと一緒に踊れる「茂辺地ソーラン」と法被を作りました。

左右の胸には「茂辺地」の文字と北斗星、背中に茂辺地の鯉を背負ったオリジナルの法被です。(今月号の表紙に掲載)

茂辺地小・中学校の星野校長は、「佐野さんの『何を始めるにも、遅すぎることはない』という御言葉から、お金だけではなく、『生きる喜び』『目標に向かって努力することの大切さ』を教えていただきました」と感謝の意を表しました。

●東京北斗会のホームページ
<http://yukoto.sakura.ne.jp/1-okyohokutokai.html>



問 市役所市民課市民係
「内線112」

大相撲の現役力士が指導します 少年相撲教室

参加者募集

日本相撲協会と日本相撲連盟の親方や現役力士、指導員を招き、「少年相撲教室」を開催します。現役力士から直接教わることでできるチャンスです。また、昼食には、ちゃんこ鍋を用意します。

- 日時／6月17日(土)午前10時～午後3時
- 会場／北斗市公民館(北斗市本郷2丁目32-5)
- 対象／小学校3～6年生男女
- 募集人数／100人程度

●内容／相撲の歴史と基礎知識などの講義のほか、まわしの締め方や基本動作、力士の胸を借りて実技や対戦を行います。

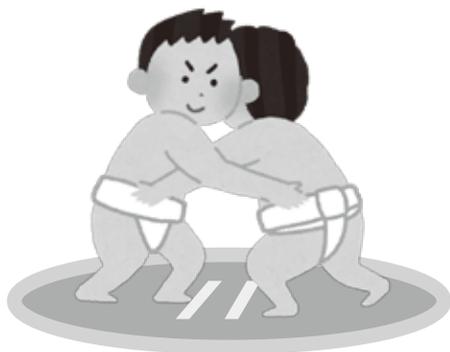
- 参加費／無料
- 申込期限／6月12日(月)
- 申込方法／電話でお申し込みください。定員になり次第、締め切ります。
- 指導者／大島部屋所属の桐山親方(元前頭旭日松)ほか、旭水野、旭大海の力士2名、日本相撲連盟派遣講師

※『まわし』は、力が入ることを体感するため、男子は素肌で直接、女子は体操服の上などから、まわしを締めます。

北海道インターハイ 北斗市で相撲大会

今年の夏、高校生最大のスポーツの祭典「全国高等学校総合体育大会(インターハイ)」が、36年ぶりに北海道で開催され、北斗市では8月4日(金)から6日(日)までの3日間、総合体育館を会場に相撲競技大会が開催されます。

- 【ご協力をお願い】
競技会場設営および大会開催のため、次の日程で施設が使用できません。ご理解とご協力をお願いします。
- 7月22日(土)～8月9日(水) 総合体育館
- 8月4日(金)～8月6日(日) 市民プールを含むすべて運動公園施設



問 全国高等学校総合体育大会相撲競技大会北斗市実行委員会事務局
(かなでくる内) ☎74-2000